

レジメン登録申請書

診療科	消化器内科	申請医師		提出日	年 月 日
レジメン名称	CDDP+VP16(ショートハイドレーション) 膦・消化管神経内分泌癌				
対象疾患・ステージ等	病理学的に確定診断されている、膦・消化管神経内分泌癌				
適応の有無	☐ 保険適応あり ☒ 保険適応なし				
入院実施による算定方法	☒ DPC包括対象 ☐ DPC包括対象外（出来高算定）（薬剤師が診療情報士に確認する）				
本治療の位置づけ	膦・消化管神経内分泌腫瘍診療ガイドライン2019年版において、膦・消化管NECには薬物療法が推奨される。(グレードB) 小細胞肺癌の治療に用いられるプラチナ系薬剤とエトポシドまたはイリノテカンの併用療法を推奨する。(グレードC)				
使用予定日	年 月 日				

	投与順	薬剤	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール											
						1日目	2日目	3日目	4日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	週目	週目
治療内容	Rp.1	ボタコールR	500 mL	500 mL/h	点滴	●											
		硫酸Mg補正液	8 mEq	60 min													
	Rp.2	パロノセトンパック	50 mL		点滴	●											
		デキサート注	9.9 mg	30min													
		ホスアプレピタント	150mg														
	Rp.2	生理食塩液	50 mL	10min	点滴	●											
	Rp.3	生理食塩液	50 mL	15min	点滴		●	●	●								
		デキサート注	6.6mg														
	Rp.3	5%ブドウ糖液	500 mL	333 mL/h	点滴	●	●	●									
		エトポシド	100 mg/m ²	90 min													
	Rp.4	ソルデム3A	500 mL	500 mL/h	点滴	●											
				60 min													
	Rp.5	生理食塩水	500 mL	500 mL/h	点滴	●											
		シスプラチン	80 mg/m ²	120 min													
	Rp.6	ソルデム3A	500 mL	500 mL/h	点滴	●											
		フロセミド注	20 mg	60 min													
	Rp.7	生理食塩液	50 mL	全開	点滴		●	●									
総投与時間	5時間45分																
血管外漏出時のリスク	シスプラチン(炎症性抗癌剤:中等度)、エトポシド(炎症性抗癌剤:中等度) エトポシドは血管外漏出時冷やさずに温める。																
(備考)調製時・投与時の注意点など	シスプラチン投与におけるショートハイドレーション法の手引き参照 シスプラチンは光により分解されるので、投与に際しては遮光する必要がある。 エトポシドはDEHPを溶出するため、可塑剤としてDEHPを含む点滴セットの使用を避ける。静脈内投与により、血管炎・静脈炎を起こす恐れがあり、症状が出現した際には、投与速度を下げるなどの処置を行う。急速投与により一過性血圧低下、不整脈等がおこることが報告されており、予防のために30-60分かけてゆっくり投与することが推奨される。																
1サイクル期間	3週間																
総コース数	6コースまで																

化学療法委員会は 奇数月の第1火曜日です。レジメン申請書の提出は化学療法委員会2週間前までにお願いします。